

# 令和7年度 第4回 学校運営協議会



【サッカーウイーク】



【ブックファミリー】



【なかよし学級和太鼓】

日時: 令和8年2月6日(金) 10:00~12:00

場所: 浜松市立可美小学校 会議室

## 次 第

- 1 開会の言葉 10:00~
  - ・開催要件の確認
  - ・日程説明
- 2 会長挨拶
- 3 校長挨拶
- 4 議長の選出
- 5 前回議事録の確認
- 6 授業参観 10:20~
- 7 熟議 10:50~
  - (1) 学校関係者評価（「学校いじめ防止基本方針」に基づく取組状況や目標達成状況について含む）
  - (2) 次年度の学校運営の基本方針の概要説明
  - (3) 学校運営協議会の自己評価
- 8 報告  
学校支援コーディネーターからの報告
- 9 連絡
  - (1) 夢育やらまいか（CS加算分）
  - (2) 令和8年度 第1回学校運営協議会  
令和8年5月13日（水）10:00~12:00 会議室
  - (3) 退任者挨拶
- 10 閉会の言葉 12:00

## 第4回 学校運営協議会出席者名簿

### 【学校運営協議会委員】

| 氏名     | 役職など                |
|--------|---------------------|
| 大畑 尉智子 | 主任児童委員・可美地区体育振興会副会長 |
| 小野田 和弘 | 可美地区自治会連合会会長        |
| 杉本 真弓  | 人権擁護委員              |
| 小野田 哲也 | 令和5年度PTA会長          |
| 山本 浩司  | 令和7年度PTA会長          |
| 越川 真優子 | 学校支援コーディネーター        |
| 神田 綾乃  | 学校支援コーディネーター        |

### 【オブザーバー】

| 氏名     | 役職など       |
|--------|------------|
| 小野田 康弘 | 浜松市議会議員    |
| 村上 昌義  | 可美協働センター所長 |

### 【学校職員】

| 氏名     | 役職など     |
|--------|----------|
| 鈴木 右二  | 校長       |
| 高木 悦代  | 教頭       |
| 浅井 美幸  | 主幹教諭     |
| 長谷川 明美 | CS担当教職員  |
| 河合 昭子  | CSディレクター |

# 令和7年度 可美小学校 学校評価

## 1 令和7年度の取り組み

| 学び合う子 (知)                                                                                                  |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 自分の考えをもって主体的に学び<br>友達と一緒に深め合う子<br>○自己との対話と他者との対話<br>○自分の考えを広げ深める学習方法<br>○キャリア教育と学習との関わり<br>○ICT機器の効果的な活用方法 |

| 認め合う子 (徳)                                                                                                                  |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| やさしさや思いやりの気持ちを<br>もち、互いに協調し支え合う子<br>○教育的ニーズにあった支援<br>○一人一人に寄り添った生徒指導<br>○「特別の教科道徳」を要として<br>○みんなが主役の特別活動<br>○いじめ防止基本方針の周知徹底 |

| 高め合う子 (体)                                                                                                               |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 健康・安全への意識を高め、目標<br>に向かって粘り強く取り組む子<br>○運動・遊びの内容や環境の工夫<br>○目標設定と練習過程の賞賛<br>○自己有用感の高まり<br>○食に対する自己管理能力の向上<br>○健康で安全な生活の実践力 |

## 2 自己評価 (3者評価)「そう思う。」「大体そう思う。」と答えた割合 ※別紙(学校だより)のとおり

|                                      | 質問項目                                            | 児童    | 保護者   | 教員    |
|--------------------------------------|-------------------------------------------------|-------|-------|-------|
| 学<br>び<br>あ<br>う<br>子                | 子供たちは、楽しく授業に参加している。                             | 89.1% | 90.0% | 94.3% |
|                                      | 子供たちは、授業の内容を理解できている。                            | 91.5% | 81.0% | 85.7% |
|                                      | 子供たちは、自分の考えをもって進んで学習に取り組んでいる。                   | 86.3% | 68.0% | 77.2% |
| 認<br>め<br>合<br>う<br>子                | 子供たちは、調べたり話し合ったりする活動を通して、自分の考えを広げようとしている。       | 88.5% | 67.0% | 71.4% |
|                                      | 子供たちは、キャリア教育の意義を理解し、今の活動と将来のことが関係していることを意識している。 | 85.0% | 64.0% | 51.4% |
|                                      | 子供たちは、ICT教育に興味・関心を持ち、情報活用能力が高まっている。             | 93.3% | 87.0% | 100%  |
| 高<br>め<br>あ<br>う<br>子                | 子供たちは、家庭学習の習慣が身に付いている。                          | 88.6% | 69.0% | 74.3% |
|                                      | 子供たちは、安心して楽しく学校生活を送っている。                        | 92.9% | 90.0% | 97.2% |
|                                      | 子供たちは、違う考えの友達とも尊重し合い、仲良く生活している。                 | 92.8% | 84.0% | 88.6% |
| 係<br>や<br>委<br>員<br>会<br>の<br>仕<br>事 | 子供たちは、係や委員会の仕事を一生懸命頑張っている。                      | 92.7% | 88.0% | 88.6% |
|                                      | 子供たちは、明るい挨拶や正しい言葉遣いをしている。                       | 85.7% | 73.0% | 74.3% |
|                                      | 子供たちは、きまりや約束、マナーを守って生活している。                     | 89.1% | 88.0% | 91.4% |
| 体<br>育<br>活<br>動                     | 子供たちは、体を動かしたり、外で遊んだりすることが好きである。                 | 82.2% | 79.0% | 91.5% |
|                                      | 子供たちは、進んで外遊びや体力づくりをしている。                        | 78.2% | 64.0% | 82.9% |
|                                      | 子供たちは、好き嫌いなく給食を食べている。                           | 79.3% | 65.0% | 62.9% |
| 食<br>育                               | 子供たちは、安全や健康に気を付けて生活している。                        | 92.6% | 88.0% | 80.0% |
|                                      | 学校は、たよりやさくら連絡網、ホームページ等を通して、必要な情報を発信している。        |       | 93.0% | 100%  |

## 3 学校関係者評価

## 4 今後の改善方策

- 「学校いじめ防止基本方針」に基づいた取り組み状況について、職員で振り返った。いじめの未然防止と早期発見ができるよう、子供の些細な変化に敏感になり、いじめは許されないという指導を行いながら、正しい判断ができる集団作りを目指していく。
- どの子も「分かる授業」を目指して引き続き指導方法や教材の研究に取り組んでいく。また、授業が分からないと感じている子供に基礎的な学力を身に付けさせるためにも、個に応じた支援について研修していく。
- 係や委員会活動で、やりがいや達成感が感じられるように、子供の考えを尊重しながら活動の場を設定していく。また、委員会主体のイベントを行い、学校生活の楽しさを感じさせると共に、体力づくりにもつなげていく。
- 給食の時間に食の大切さについて指導し、給食だよりでは、地産地消や行事食、レシピ等を紹介し、家庭と共に食育に取り組んでいく。



## 令和7年度教育活動に関するアンケートから

可美小学校の学校教育目標「美しい心でともに未来に向かって輝く子」のもと、学び合う子、認め合う子、高め合う子を育てるために、重点施策を設定して、様々な教育活動を行ってきました。それらの内容について目標が達成できているか確認し、今後に生かしていくために、保護者の皆様・児童・教員の3者からアンケートを取りました。以下に、アンケート結果の概要を報告します。

### 【学び合う子】に関する内容

- 「子供たちは、楽しく授業に参加している」の項目は、子供・保護者の皆様・教員の90%が楽しく参加していると答えています。特に子供は、「そう思う」と強い肯定感をもって答えた割合が約50%います。一方、あまりそう思わないと7%が答えています。子供たちが楽しく学べるよう、来年度も楽しい授業づくりについて研修を深めていきたいと思えます。
- 「子供たちは、授業の内容を理解できている。」の項目は、子供の91.5%が理解できていると答えています。保護者の皆様、教員も80%以上が理解できていると答えています。その一方、理解が難しいと答えている子供もいます。どの子も理解できるよう、どのように寄り添い支援していくか、研修をしていきたいと思えます。
- 子供たちの90%近くは、「進んで友達と考え方を出し合い、相談したり話し合ったりしている。」と答えています。話し合いの質を向上し、考えが広まる深まる話し合い活動を目指していきます。
- 子供の85%が今の活動と将来との結びつきについて強く意識し行動しています。
- ICT教育については、子供の「できている」と答えた割合が90%を超えており、教員も100%ができていると感じています。一方、保護者の皆様は10%以上ができいないと答えています。子供たちが意欲的に取り組んでいる姿を参観してもらう機会をつくっていきます。また、外部講師をお呼びしたり、朝活動で行ったりしている情報モラル教育も継続的に行っていきます。タブレットの持ち帰り負担の軽減を図るために、家庭で必要のない教科書類は学校に置いておけるよう取り組んでいます。
- 家庭学習の取り組みについて、子供の90%近くが「家庭学習が身に付いている」と回答しています。しかし保護者の皆様、教員は、70~75%程度で差があります。子供との間に、家庭学習の捉え方への意識の差が見られます。基礎学力の定着に家庭学習は必要です。家庭学習を習慣化させるために、子供たちに声を掛けていきます。



## 【認め合う子】に関する内容

- 3者ともに90%を超えて「安心して楽しく学校生活を送っている」と回答しました。特に子供は、そう思うと65%が強い肯定感をもって答えています。しかし「そうではない」と回答している子供もいます。「楽しくない」「安心できない」と答えた子供たちの気持ちに寄り添い、どの子供も安心できる学校づくりを行っていきます。
- 「きまりや約束、マナーを守っている」と3者とも90%近くが守っていると回答しています。しかし、守れていない子供も一定数います。その子供たちへの個別の指導に加え、引き続き、マナーや決まり遵守の重要性を認識させる指導を行っていきます。
- 挨拶や言葉遣いについては、学校運営協議会で協議委員会の方に職員と手立てについて話し合ってもらいました。子供の85%近くができていると回答しています。挨拶や言葉遣いは、基本的な生活習慣です。自分から挨拶ができる子供、正しい言葉遣いができる子供が育つように大人も子供も意識しながら生活できるように継続的な指導が大切です。



## 【高め合う子】に関する内容

- 「体を動かしたり、外で遊んだりすることが好き」と80%の子供が回答しました。子供によって運動の好き嫌いに差があり、学年が上がるにつれて「好きではない」の回答が高くなる項目です。今後も継続的に外遊びの楽しさやよさを感じられるような活動や場を設定していきたいと思えます。
- 「好き嫌いなく食事をしている」と回答した割合が子供は78%、保護者の皆様は65%となっています。給食指導を通し、子供たちにバランスのよい食事をする事の大切さを指導していきます。なお、家庭でも子供たちに好き嫌いなくバランスの良い食事をする事の大切さについて、話題にしていただけるとありがたいです。



## 全体を通して

アンケートを分析し、目標を達成できたことはさらに伸ばし、達成できなかったことについては課題として捉えて分析し、それらを参考に来年度の教育活動を考えていきます。また、また、PTA活動についてもご意見をいただきましたので、PTA会長を通してお伝えしました。

本年度は学校運営協議委員会の方と職員で、可美小の子供たちのよさを伸ばすため、課題を解決するための手立てを話し合うことができました。学校と家庭、そして地域の方々の協力や連携があってこそ、子供たちは成長していくことができます。そのためにも、学校と家庭、地域が同じ視線で可美小の子を育てていけるよう、今後ご理解とご協力をお願いします。詳しい結果につきましては、ホームページに掲載いたしました。ご覧ください。





# 美しかる可き里 可美

### 【校訓】

### 【学校教育目標】

**誠実・勤勉 美しい心で ともに未来に向かって輝く子**

### 【めざす学校像】

## 「明日、また来たくなる学校」

### 学び合う子(知)

自分の考えをもって主体的に学び、友達と一緒に深め合う子

#### 【重点施策】

- 自己との対話と他者との対話
- 自分の考えを広げ深める学習方法
- キャリア教育と学習との関わり
- ICT機器の効果的な活用方法

### 認め合う子(徳)

やさしさや思いやりの気持ちを持ち、互いに協調し支え合う子

#### 【重点施策】

- 教育的ニーズにあった支援
- 一人ひとりに寄り添う生徒指導
- 「特別の教科 道徳」を要として
- みんなが主役の特別活動
- 温かい人間関係作り
- いじめ防止基本方針の周知徹底

### 高め合う子(体)

健康・安全への意識を高め、目標に向かって粘り強く取り組む子

#### 【重点施策】

- 運動・遊びの内容や環境の工夫
- 目標設定と練習過程の賞賛
- 自己有用感の高まり
- 食に対する自己管理能力の向上
- 健康で安全な生活の実践力

## キャリア教育を核とした人づくり

### かかわる力

(人間関係形成社会形成能力)

### えらびだす力

(キャリアプランニング能力)

# かみえみ 可美笑み

### みいだす力

(課題対応能力)

### みつめる力

(自己理解・自己管理能力)

## 土壌となる学校風土

生命(いのち)が大切にされ、やさしい気持ちや正しく豊かな言葉があふれる魅力ある学校

#### 学ぶ楽しさがわかり、

#### 自分らしさを発揮できる学校

- ・「分かる授業」「楽しい授業」
- ・キャリア教育を核とした人づくり
- ・情報活用能力の育成
- ・あたたかな聴き方、やさしい話し方

#### 子供たちの居場所があり、

#### 安全・安心で心温まる学校

- ・教育的ニーズにあった教育支援
- ・美しい心を育てる生徒指導
- ・温かい人間関係と自己有用感
- ・傾聴、ボイスシャワー

#### 保護者や地域に開かれた、

#### 信頼される学校

- ・学ぼう！ふるさと可美
- ・積極的な情報発信(HP・ブログ等)
- ・学校運営協議会(CS)の推進
- ・地域の教育資源の活用

## ～発達支援教育の理念を根幹に据えて～

幼小中一貫教育 ～12年間の学びと生活と行事をつなぐ～可美地区の目指すこどもの姿

# 心の美しい子